



紙つぶて

福島第一原発の汚染水がタンクから漏れた事故で、国際的な原子力事故の評価がレベル3に引き上げられたと報道されています。

福島第一原発の汚染水がタンクから漏れた事故で、国際的な原子力事故の評価がレベル3に引き上げられたと報道されています。

ベータ線しか出さず、セシウム137なら十分に済む測定に一週間近くかかります。福島沿岸の漁業を考えると、風評被害の心配に打ち勝つためにも正確なデータの開示が必要です。困難な測定ですが、東電に任せるのではなく、文部科学省はじめ関係省庁に沿岸の海水や海産物を含めたストロンチウム90のデータを早急に公開するよう要請したいと思えます。水爆実験で被ばくした第五福竜丸とマダガスカル島の漁業への影響を知る世代としての発言です。

海への流出も現実視されておき、原発事故は収束どころか非常事態といってもおかしくありません。それなのに報道や世論には危機意識が足りないようです。政府からも対策の実態が見えてきません。

二〇一一年の事故以来、海への放出を心配しています。大気への放出と違い、セシウム137以外に毒性の強いストロンチウム90が大量に含まれると考えられるからです。ストロンチウム90は体内では骨にたまりやすく、半減期はセシウムとほぼ同じでも体内にとどまる時間は百倍近いのです。

大気に出たストロンチウム90はチェルノブイリ事故と比べて少なかつたと考えられています。海へはセシウム137と近い水準で放出されているはずで、測定にも困難さがあります。ストロンチウム90は

レベル3

二〇一一年の事故以来、海への放出を心配しています。大気への放出と違い、セシウム137以外に毒性の強いストロンチウム90が大量に含まれると考えられるからです。ストロンチウム90は体内では骨にたまりやすく、半減期はセシウムとほぼ同じでも体内にとどまる時間は百倍近いのです。

大気に出たストロンチウム90はチェルノブイリ事故と比べて少なかつたと考えられています。海へはセシウム137と近い水準で放出されているはずで、測定にも困難さがあります。ストロンチウム90は

大気に出たストロンチウム90はチェルノブイリ事故と比べて少なかつたと考えられています。海へはセシウム137と近い水準で放出されているはずで、測定にも困難さがあります。ストロンチウム90は



（土器屋 由紀子）富士山測候所を活用する会理事）